

しゅんようそう
春陽荘

所在地：洲本市 宇山



春陽荘の母屋と門塀 出典：淡路島まるごとミュージアムHP

春陽荘は、昭和 16 年に家相方位学の権威である山本豊圓氏が設計し、施工は地元の大工棟梁斉藤三吉の手により建てられました。約 1,400 m²の敷地に八棟が建てられており、平成 16 年に国登録有形文化財に指定されています。

建物も素晴らしいですが、建築家の出江寛氏により設計された塀と門扉も母屋等と調和し素晴らしい建築景観をつくりだしています。特に、デザイン性に富んだ石造りの戸当りは見所です。

- 【景観の特徴】
- 自然がつくりだす景観
 - ✓ 歴史がつくりだす景観
 - ✓ 生活・文化がつくりだす景観
 - 新しくつくりだす景観

【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道洲本 IC を下車し、国道 28 号を東へ。車で約 20 分。



地図出典：国土地理院発行 2万5千分の1地形図